

子どもたちの主体的に生きる力をつけるために。児童集会での取組を紹介します。

この写真は、5月12日に行われた児童集会の様子です。この日は企画人権委員会の発表でした。委員会の子どもたちが、「本荘っ子人権宣言」を取り上げて紹介してくれました。この「本荘っ子人権宣言」は、平成16年と言いますから、今から約20年前に、当時の本荘小の子どもたちが、みんなで考え、話し合っ



つったものです。まずは、クイズ形式でこの人権宣言のことを紹介していきました。

本荘っ子人権宣言は、

- ① 友だちの気持ちを考え、嫌がることを言いません。
- ② 友だちのいいところを見つけて、いいところを伸ばし合います。
- ③ きれいな言葉づかいをします。
- ④ 一人一人の意見を、大切にします。
- ⑤ もめごとは、話し合いで解決します。
- ⑥ 困っている人に声をかけます。
- ⑦ 外見だけで判断したり、決めつけたりしません。
- ⑧ いじめやなかまはずれの無い、みんななかよしの学校にします。



という八つの宣言文で構成されています。内容は、いつの時代でも大事にされるべき、子どもたちの行動様式がまとめられています。重要なのは、当時の本荘小学校の全児童が、自分たちの学校をよくするために、一生懸命に考えを出し合い、話し合いながらこの人権宣言をまとめていったという事実です。今、20代後半ぐらいになっている先輩たちが、当時の本荘小学校を引っ張っていったのです。ぜひとも、子どもたちはこの事実を学ばなければならないと思います。ですので、企画人権委員会の子どもたちの取組みには、大いに賛同する校長先生なのです。

委員会の子どもたちは、この後、担当の先生と一緒にアンケートをとっていきました。時代に合わせて、ICTを活用してです。学習支援アプリ「ロイロノート」のアンケート機能によって、すぐに集計もできるのだそうです。時代は進んでいますね。

では、アンケートの内容はどんなものなのでしょうか。実は、この本荘っ子人権宣言自体が質問内容となっていたのです。以下に質問項目を示します。

質問内容

- 【1】本荘小は友だちのきもちを考え、いやがることを言わないがっこうですか。
- ・みんなお互いの気持ちを考えていやがることをいわない
 - ・みんなはきもちをかんがえているけれど、じぶんはかんがえていない
 - ・みんなはきもちを考えていないけれど、じぶんはかんがえている
 - ・だれもおたかひのきもちをかんがえないし、いやなことをいう

(裏面に続きます)

- 【2】友だちのいいところを見つけ、いいところののばし合いが・・・
- ・みんなできている
 - ・みんなできているけど、じぶんはできていない
 - ・みんなできていないけど、じぶんはできている
 - ・みんなできていない
- 【3】きれいな言葉づかいが・・・
- ・みんなできている
 - ・みんなできているけど、じぶんはできていない
 - ・みんなできていないけど、じぶんはできている
 - ・みんなできていない
- 【4】友だちのいけんを大切にしているか
- ・友だちがいうことを心からいっしょにかんがえることができる
 - ・友だちがいうことがたいせつだと思うけど、ときどきどうでもよくなる
 - ・友だちのいうことよりも、じぶんのことがたいせつ
 - ・だれも友だちとおもっていない。じぶんしかたいせつじゃない
- 【5】もめごとは・・・
- ・おこらない
 - ・おこったときは子どもだけでえがおでかいけつできる
 - ・おこったときは先生の力をかりるとかいけつできる
 - ・かいけつできない
- 【6】こまっている人に
- ・声をかけて「どうしたの？」ときける
 - ・声をかけられない
- 【7】外見だけではんだんしたり、決めつけたりしませんについて
- ・だれにたいしても決めつけはしない
 - ・人によって、「あの人はまた」「あの人はどうせ」とか思ってしまう
 - ・だれにでも決めつけてしまう
- 【8】本荘小にいじめや仲間はずしは・・・
- ・ある
 - ・ない

結果につきましては、今年度のわくわく会議の中でお知らせいたしますが、この後、子どもたちはこのアンケート結果をもとに、本荘小学校の課題を明らかにし、自分たちで解決できるように話し合っていく予定です。本荘小学校の全児童に「主体的に生きる力」をつけるために、先輩方がつくった「本荘っ子人権宣言」をスタートラインとしたのでした。前の時代のゴールが、次の世代のスタートとなる。こうやって伝統が受け継がれていくのです（校長）

校長先生の虫眼鏡 「緊急引き渡し訓練の様子です」



5/20に行われた緊急引き渡し訓練は大変お世話になりました。熊本市内でも、ここまで綿密な計画で訓練を実施している学校は少ないと自負しております。全ては保護者の皆様のご協力あってのことです。これからも緊急時のためにご協力をお願い致します。



参考資料

この結果は、まだ印刷しません

	〇人/51人	%
【1】本荘小は友だちのきもちを考え、いやがることを言わないがっこうですか。		
・みんなお互いの気持ちを考えていやがることをいわない	30	59
・みんなはきもちをかんがえているけれど、じぶんはかんがえきれていない	18	35
・みんなはきもちを考えていないけれど、じぶんはかんがえている	2	4
・だれもおたがいのきもちをかんがえないし、いやなことをいう	1	2
【2】友だちのいいところを見つけ、いいところののばし合いが・・・		
・みんなできている	42	82
・みんなできているけど、じぶんはできていない	5	10
・みんなできていないけど、じぶんはできている	2	4
・みんなできていない	2	4
【3】きれいな言葉づかいが・・・		
・みんなできている	33	65
・みんなできているけど、じぶんはできていない	9	18
・みんなできていないけど、じぶんはできている	3	6
・みんなできていない	6	12
【4】友だちのいけんを大切にしているか		
・友だちがいうことを心からいっしょにかんがえることができる	44	86
・友だちがいうことがたいせつだと思うけど、ときどきどうでもよくなる	6	12
・友だちのいうことよりも、じぶんのことがたいせつ	0	0
・だれも友だちとおもっていない。じぶんしかたいせつじゃない	1	2
【5】もめごとは・・・		
・おこらない	16	31
・おこったときは子どもだけでえがおでかいけつできる	23	45
・おこったときは先生の力をかりるとかいけつできる	11	22
・かいけつできない	1	2
【6】こまっている人に		
・声をかけて「どうしたの?」ときける	48	94
・声をかけられない	3	6
【7】外見だけではんだんしたり、決めつけたりしませんについて		
・だれにたいしても決めつけはしない	41	80
・人によって、「あの人はまた」「あの人はどうせ」とか思ってしまう	9	18
・だれにでも決めつけてしまう	1	2
【8】本荘小にいじめや仲間はずしは・・・		
・ある	14	27
・ない	36	71